

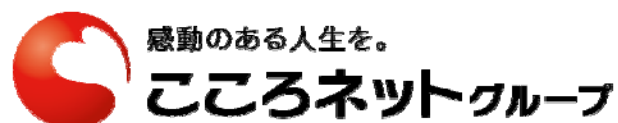


# 2018年3月期 決算説明資料

---

証券コード：6060

2018年6月7日



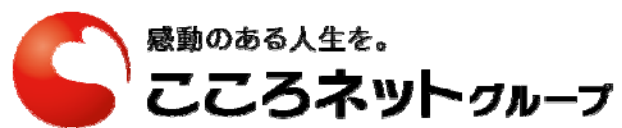
# 目次

---

会社概要	1
連結決算概要	7
事業別決算概要	12
今後の取組み	17
参考資料	22

# 会社概要

---

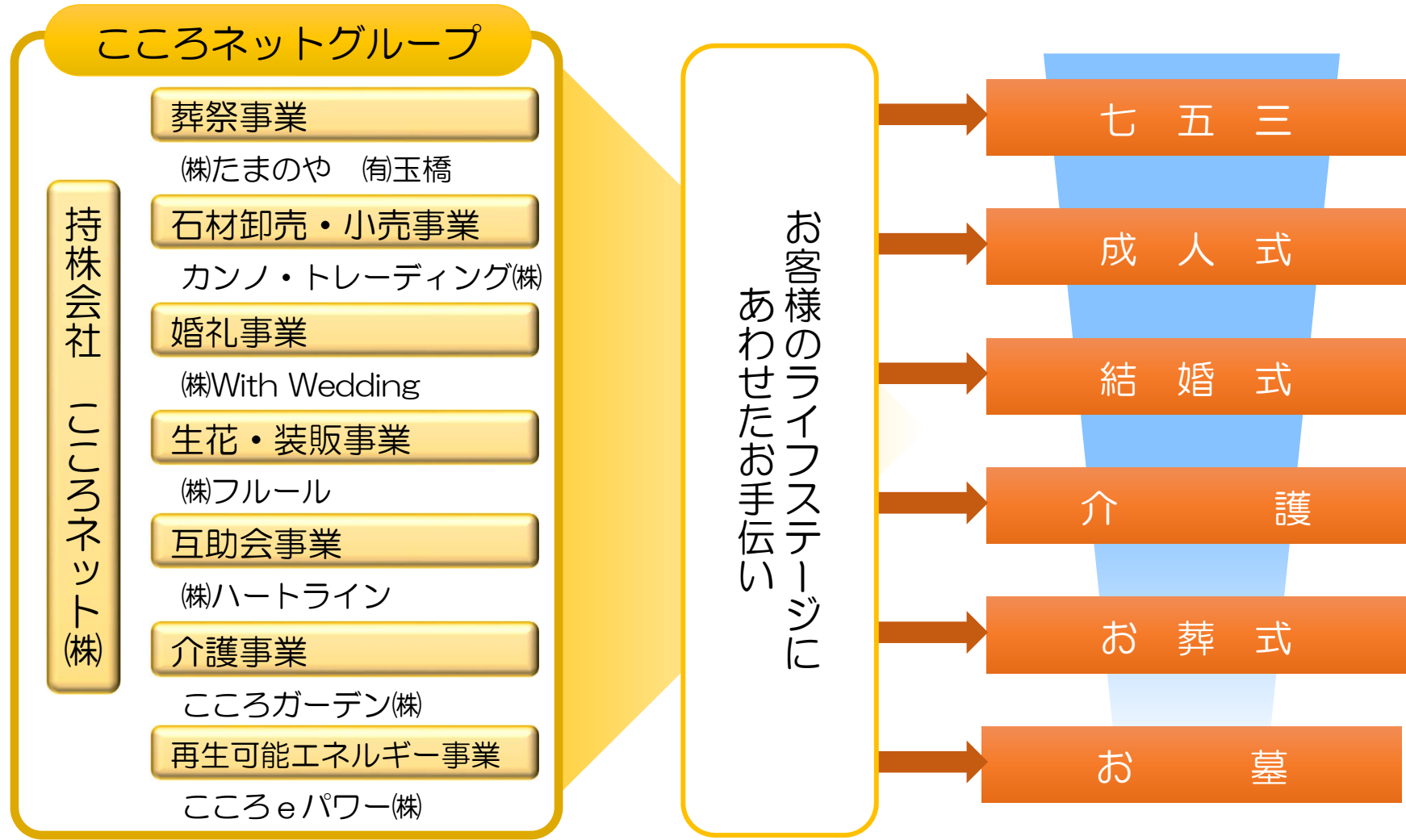


# 持株会社の概要

商号	こころネット株式会社
発足	2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	福島県福島市鎌田字舟戸前15-1
代表者	代表取締役会長 菅野松一 代表取締役社長 齋藤高紀
資本金	5億65万円
決算日	3月31日
従業員数	グループ：575名 [外、臨時従業員18名] / 単体：30名 (ともに2018年3月31日現在)
事業内容	グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、不動産管理、 総務・経理・人事等の管理業務

■2012年4月にジャスダック市場へ株式上場

# グループの事業内容



トータルライフサポート

# 沿革

## <冠婚葬祭>

1892年（明治25年）  
葬祭事業創業



## <石材販売>

1929年（昭和4年）  
石材事業創業



2006年（平成18年）  
「こころネットグループ」発足  
※経営統合は2005年

2012年（平成24年）  
JASDAQ市場へ株式を上場

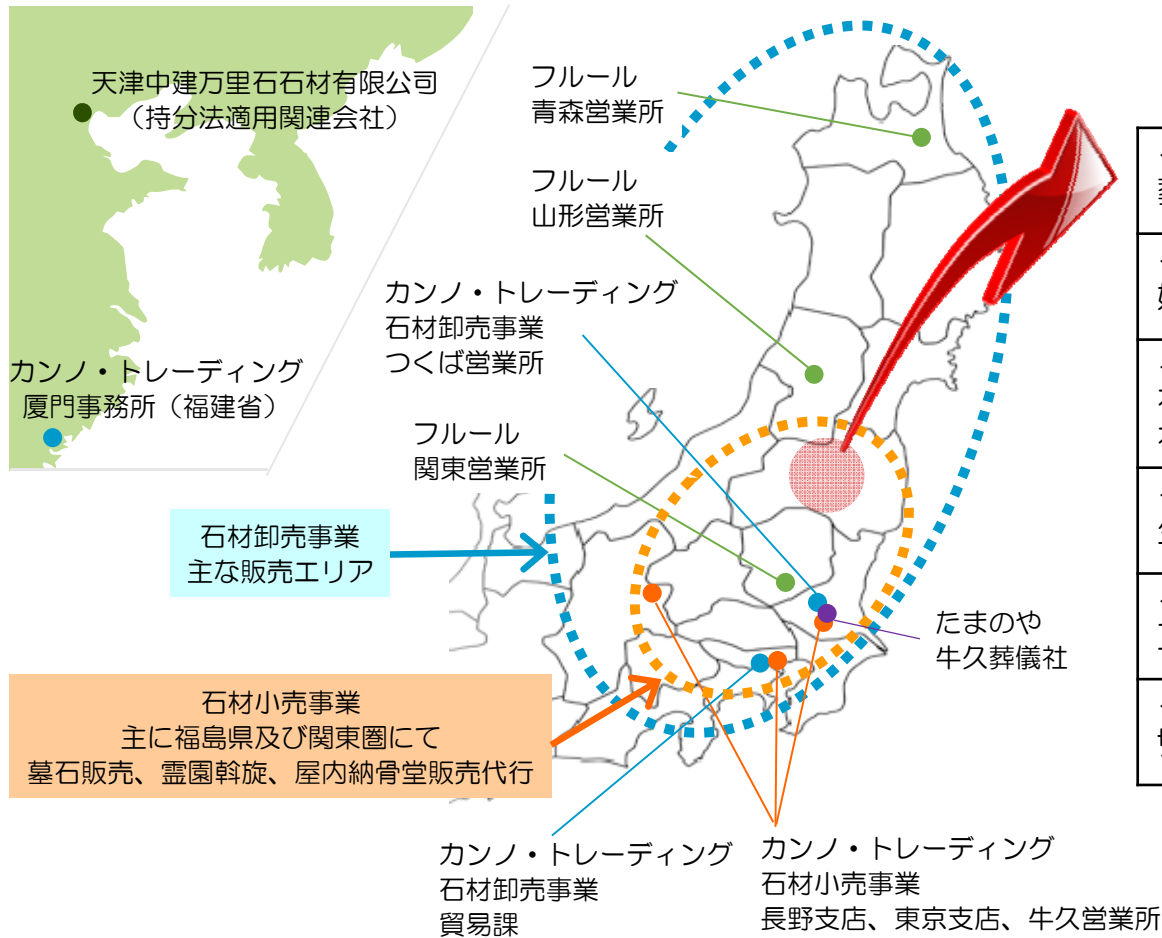
2013年（平成25年）  
（株）郡山グランドホテルと経営統合

2015年（平成27年）  
（有）牛久葬儀社を子会社化

2017年（平成29年）  
（有）玉橋を子会社化



# 営業エリア



福島県内の主な営業拠点、施設

〈たまのや、玉橋〉 葬祭会館	22施設
〈With Wedding〉 婚礼会場	6施設
〈カンノ・トレーディング〉 石材卸売事業所 石材小売店舗	1事業所 5店舗
〈フルール〉 生花営業所	1営業所
〈ハートライン〉 互助会営業所	3営業所
〈こころガーデン〉 サービス付き高齢者向け住宅	1施設

■ 福島県を中心に東日本をカバー、中国にも拠点を展開

# 本日のサマリー

---

## <連結PL>

- 連結業績は、前期比で減収減益

## <セグメント>

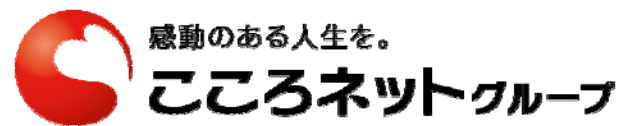
- 葬祭・石材小売・生花事業は増収増益
- 石材卸売・婚礼事業は減収減益

## <業績予想>

- 連結業績は増収増益予想

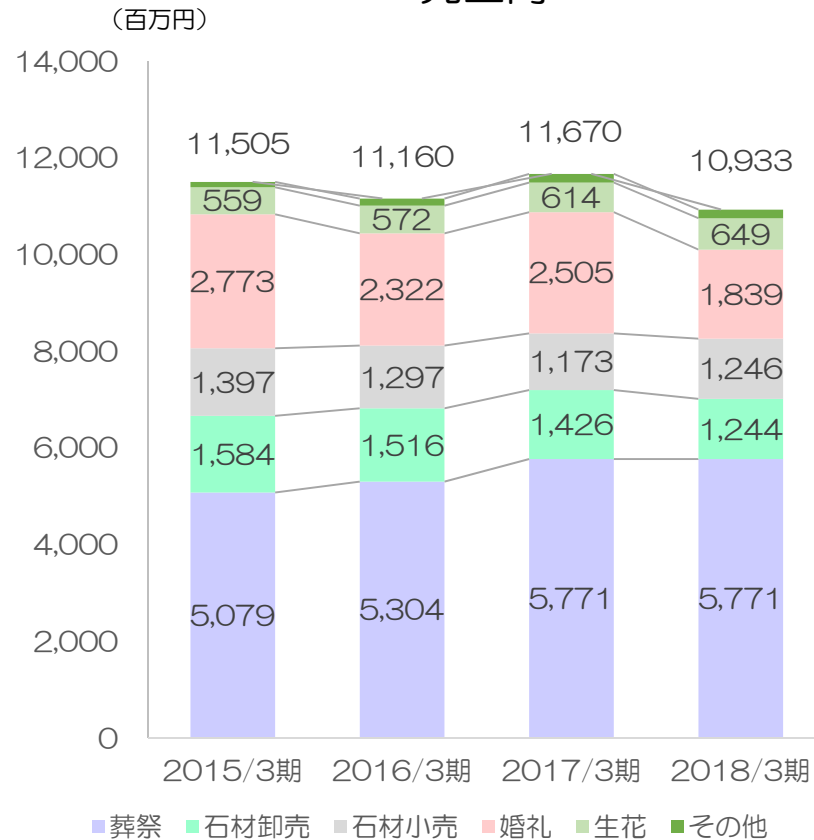
# 連結決算概要

---

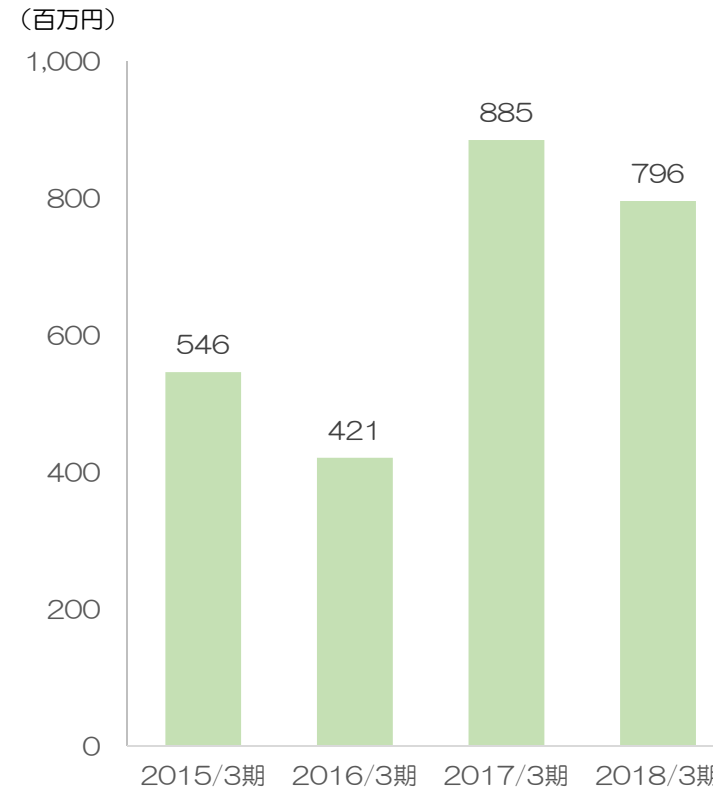


# 連結決算概要

## 売上高



## 営業利益



- (注) 1 百万円未満は切捨てて表示。  
 2 セグメント別売上高の「その他」は、互助会事業、介護事業、棺・納棺具卸売事業等。

# 要約連結損益計算書

- 売上高は、大型婚礼会場の休館による売上高の減少に加え、石材卸売事業並びに婚礼事業全体が低調に推移したこと等により減収
- 営業利益・経常利益は、主に売上高の減少等により減益
- 当期純利益は、大型婚礼会場の売却に伴い特別損失を計上したこと等により減益

(百万円・%)

	2017/3期	2018/3期	前年同期 増減	前年同期 増減率
	金額	金額		
売上高	11,670	10,933	△737	△6.3
売上原価	7,783	7,301	△482	△6.2
売上総利益	3,887	3,632	△254	△6.6
販売管理費	3,001	2,836	△165	△5.5
営業利益	885	796	△89	△10.1
営業外損益	127	43	△84	△66.2
経常利益	1,013	839	△174	△17.2
特別損益	△71	△793	△721	1,002.4
法人税等	374	△199	△574	△153.4
当期純利益	567	245	△321	△56.7

# 要約連結貸借対照表

- 大型婚礼会場売却による固定資産の減少等により総資産は減少
- 利益剰余金の増加等により純資産は増加

(百万円・%)

	2017/3期	2018/3期	増 減	増減率		2017/3期	2018/3期	増 減	増減率
	金 額	金 額				金 額	金 額		
現金及び預金	2,593	2,578	△14	△0.6	買入債務	361	342	△18	△5.2
売上債権	717	841	124	17.3	短期有利子負債	1,118	753	△365	△32.7
棚卸資産	514	510	△3	△0.8	その他	1,191	834	△356	△29.9
その他	578	1,046	467	80.8	流動負債 合計	2,670	1,930	△740	△27.7
流動資産 合計	4,403	4,975	572	13.0	長期有利子負債	1,275	1,197	△77	△6.1
有形固定資産	11,422	9,962	△1,460	△12.8	前受金	7,817	7,826	8	0.1
無形固定資産	182	248	65	36.1	その他	583	640	57	9.8
投資その他の資産	5,034	5,242	207	4.1	固定負債合計	9,676	9,664	△12	△0.1
投資有価証券	1,676	1,509	△166	△10.0	負債合計	12,347	11,594	△752	△6.1
営業保証金	640	618	△21	△3.3	資本金	500	500	0	0.0
その他	2,718	3,115	396	14.6	利益剰余金	6,059	6,171	111	1.8
固定資産合計	16,640	15,453	△1,186	△7.1	純資産合計	8,696	8,835	139	1.6
資産 合計	21,043	20,429	△ 613	△ 2.9	負債・純資産合計	21,043	20,429	△613	△2.9

流動資産…受取手形・売掛金の増加、未収還付法人税の増加等により増加  
 固定資産…前払式特定取引前受金保全のための金銭供託預入により供託金が増加した一方で、大型婚礼会場の売却による土地、建物及び構築物の減少等により減少

流動負債…短期借入金、未払法人税等及び賞与引当金の減少等により減少  
 固定負債…大型婚礼会場売却に伴い補助金返還損失引当金が増加した一方で、長期借入金の減少等により減少  
 純資産…利益剰余金の増加等により増加

# 要約連結キャッシュフロー計算書

## ■ キャッシュは設備投資及び借入金の返済へ

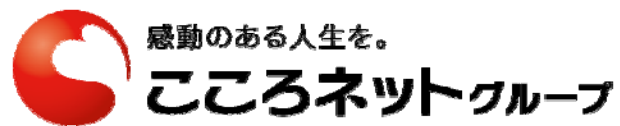
(百万円)

	2017/3期	2018/3期
税金等調整前当期純利益	941	45
減価償却費	550	500
固定資産売却損益	29	715
法人税等の支払額	△159	△468
その他	369	△315
営業活動によるキャッシュフロー	1,730	477
有形固定資産の取得による支出	△138	△306
有形固定資産の売却による収入	16	626
投資活動によるキャッシュフロー	△38	124
長期借入れによる収入	260	820
長期借入金の返済による支出	△1,377	△955
財務活動によるキャッシュフロー	△1,171	△576
現金・現金同等物の増減額	520	26
現金・現金同等物の期首残高	1,139	1,659
現金・現金同等物の期末残高	1,659	1,686

主な設備投資 (キャッシュフローベース) (百万円)	
当社グループの設備投資の総額	306
内、葬祭事業の斎場用地の取得	39
内、葬祭会館の改築	20

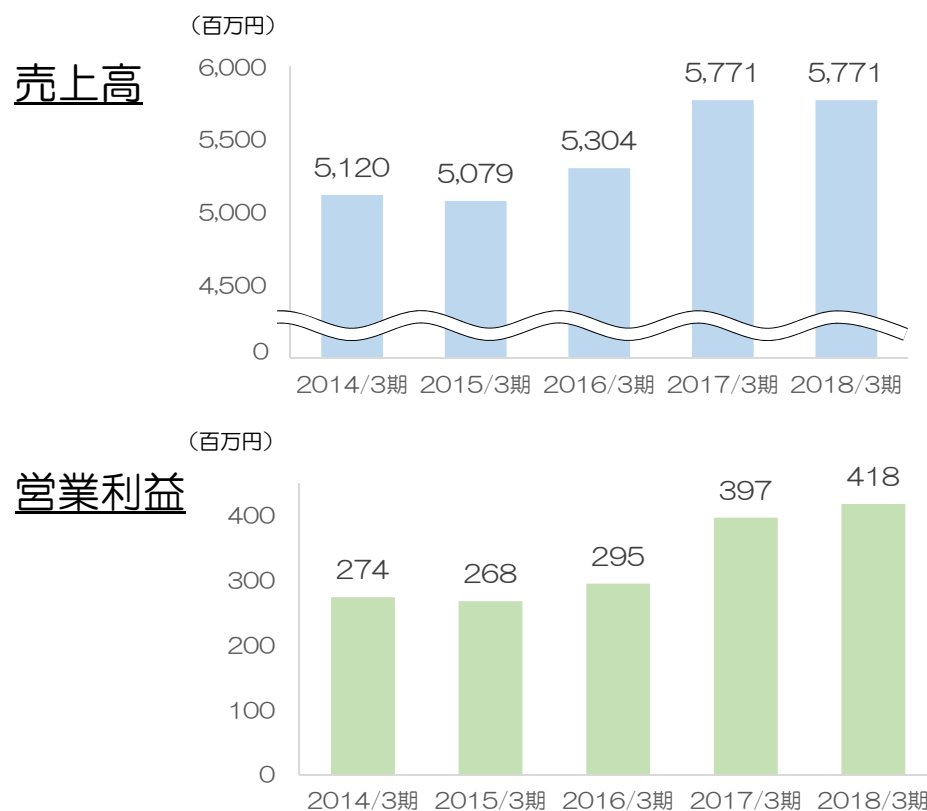
# 事業別決算概要

---

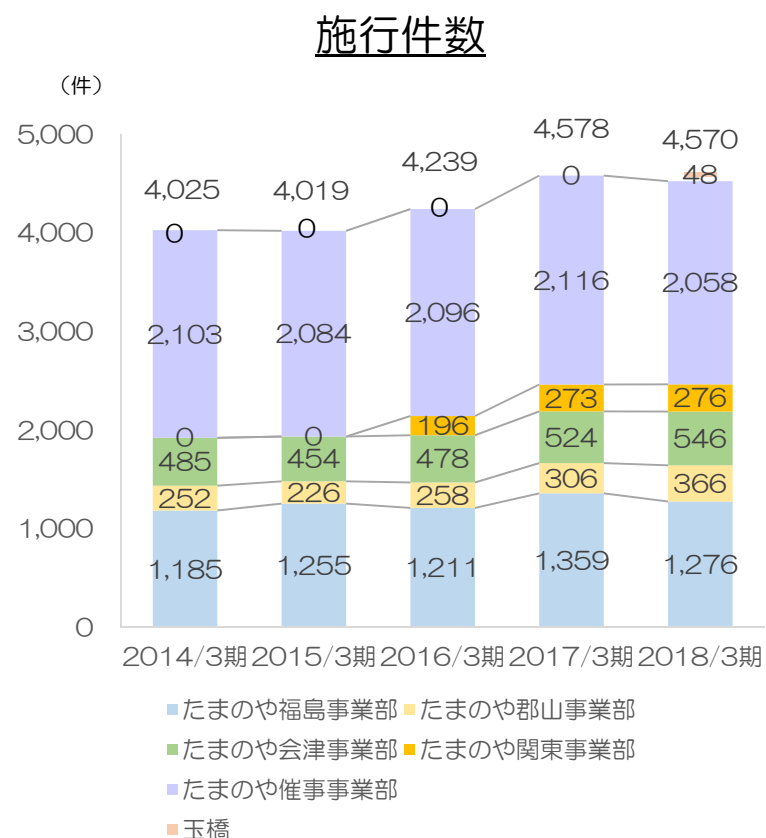


# 葬祭事業

■ 地域営業の継続及び施行件数の確保に努めたこと、(有)玉橋の完全子会社化を実施したこと等により増収増益

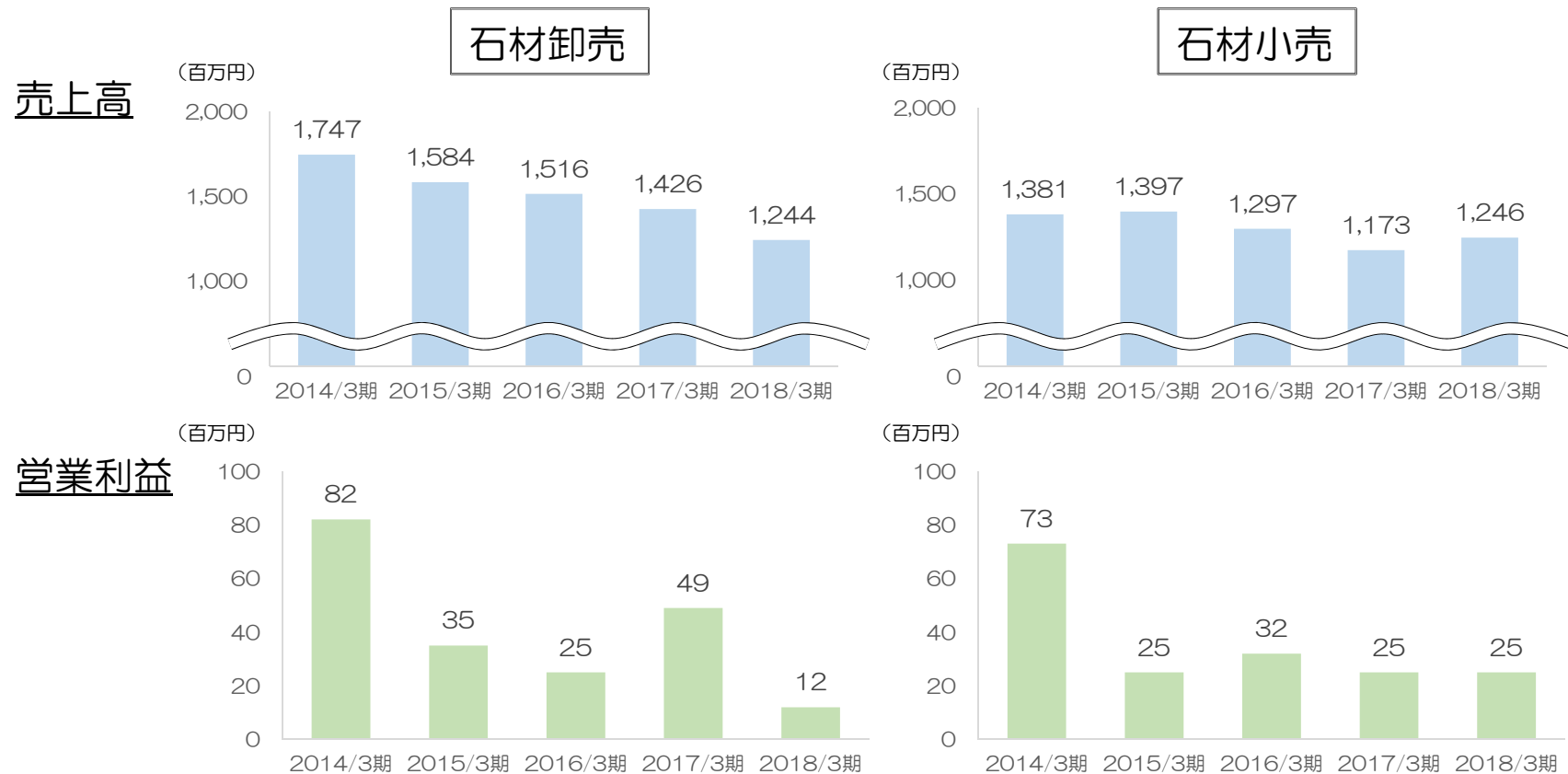


※営業利益はセグメント間の内部取引分または振替高を含んでおります。



# 石材事業

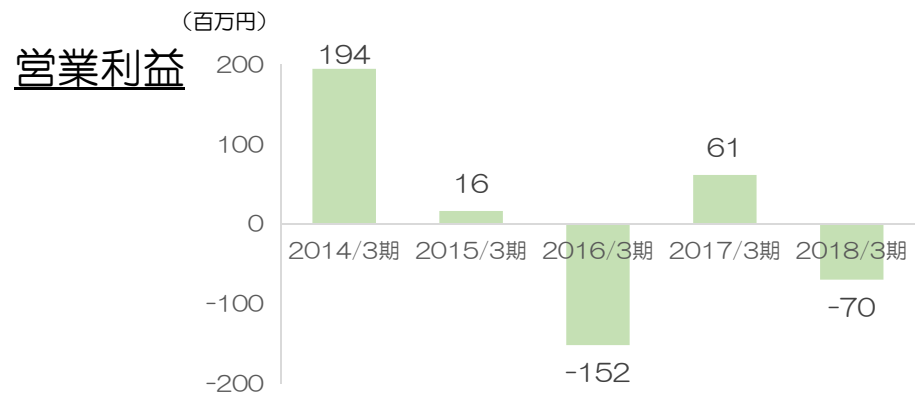
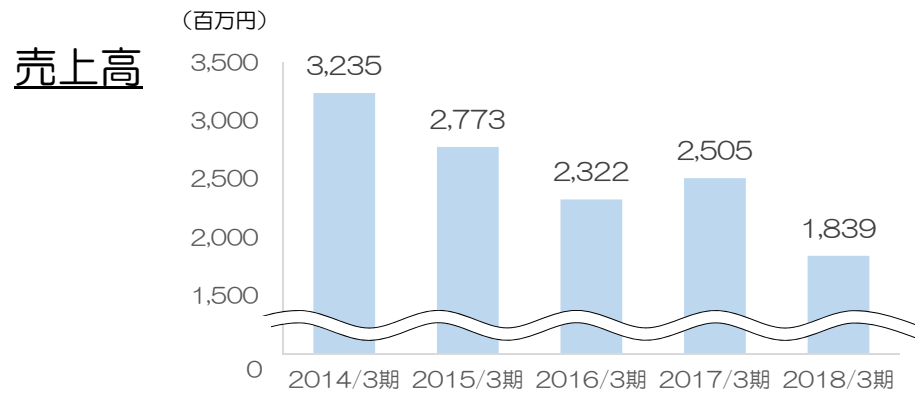
- 石材卸売は、墓石需要低迷が継続し、受注件数が不足したこと等により減収減益
- 石材小売は、店舗での成約率向上及び販売数増加に努めたこと、建築関連の受注が増加したこと、屋内納骨堂の販売代行を開始したこと等により増収増益



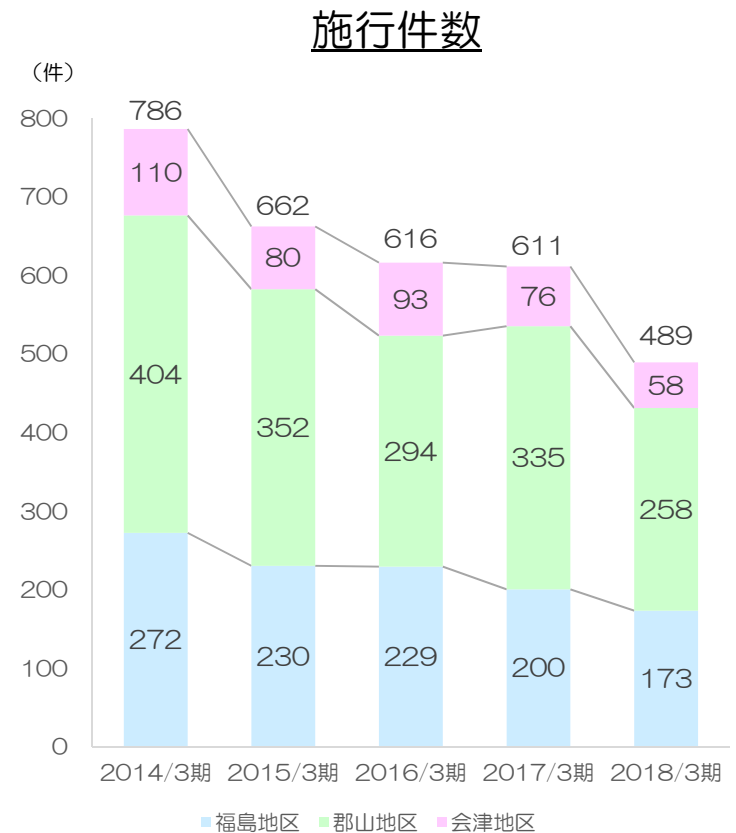
※営業利益はセグメント間の内部取引分  
または振替高を含んでおります。

# 婚礼事業

- 大型婚礼会場の休館により売上高が減少したこと、婚礼件数の減少傾向や婚礼ニーズの変化等が継続し、当社の既存婚礼会場でも施行件数が減少したこと等により減収減益

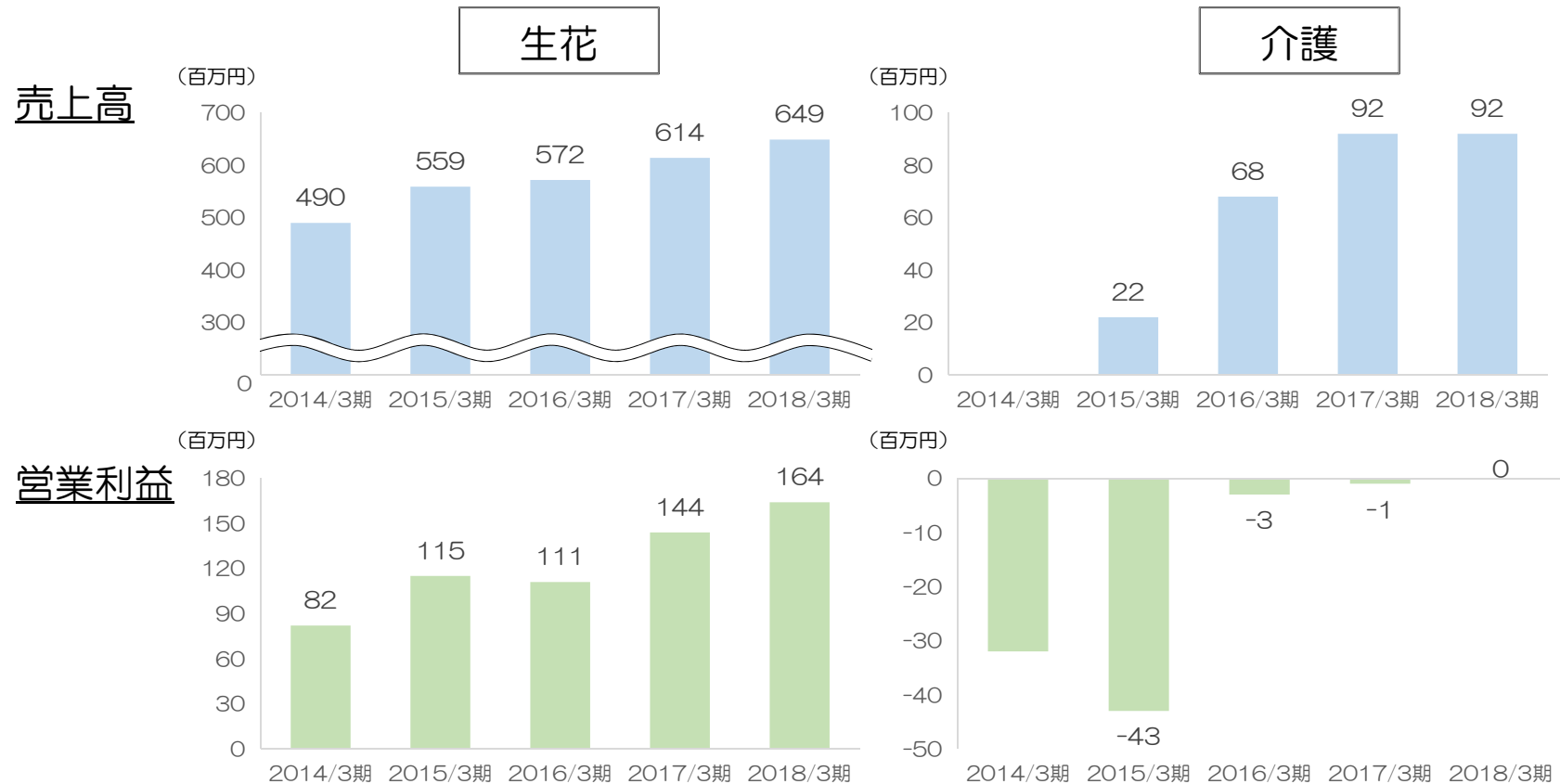


※営業利益はセグメント間の内部取引分または振替高を含んでおります。



# 生花・介護事業

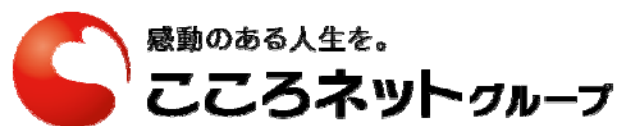
- 生花事業は、青森営業所を開設したこと、新規取引先開拓と既存取引先の掘り起こしを行ったこと等により増収増益
- 介護事業は、サ高住居の入居率が高水準を維持したこと等により増収増益



※営業利益はセグメント間の内部取引分  
または振替高を含んでおります。

# 今後の取組み

---



# 今期の業績・配当予想

「稼ぐ力」に加え、「使う力」を基本方針とし持続的成長を目指す

- 売上高は、主に葬祭・婚礼・生花事業において増収予想
- 営業利益・経常利益は、各種投資の積極的な実施等により減益予想
- 当期純利益は、前期は大型婚礼会場の売却に伴う特別損失の計上が発生したため増益予想

(百万円・%)

	2018/3期 実績	2019/3期 予想	増減	増減率
	金額	金額		
売上高	10,933	11,400	467	4.3
営業利益	796	762	△33	△4.2
経常利益	839	819	△19	△2.4
純利益	245	532	286	116.7
1株当たり純利益(円)	63.93	138.56	—	—
1株当たり配当金(円)	30.00	30.00	—	—
配当性向(%)	54.7	21.7	—	—

# グループ全体の施策

## 「稼ぐ力」・「使う力」の重点施策

設備投資、M&A投資、新規事業投資等の積極的実施による事業規模の拡大と収益力の強化

## 「成長」を支える重点施策

生産性の向上、ブランド力の向上、組織の活性化等への取組みによる持続的な成長

# 各セグメントの施策

## 拡大・成長

### 葬祭事業

- 商品の見直し等による小規模葬対応の充実
- セミナー・イベント開催、会員募集等による地域営業の強化
- 葬祭会館の新設、既存葬祭会館の改築等による設備の充実

### 生花・装販事業

- 既存営業所における新規顧客の獲得
- 仕入手法の改善及び仕入力の強化
- 営業所の新設による営業エリア拡大の検討

# 各セグメントの施策

## 収益重視

### 石材事業（卸売・小売）

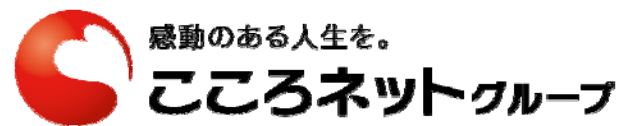
- WebやITツールの活用、差別化商品等による販売力の強化
- 経費削減、業務効率化等による収益力の強化
- 屋内納骨堂の販売代行、寺院取引推進等による営業基盤の拡充

### 婚礼事業

- 広告宣伝の見直し等による来館数・成約数の確保
- 取引先や企業等への営業推進による婚礼紹介数の確保
- 経費削減、業務効率化等による収益力の強化

# 参考資料

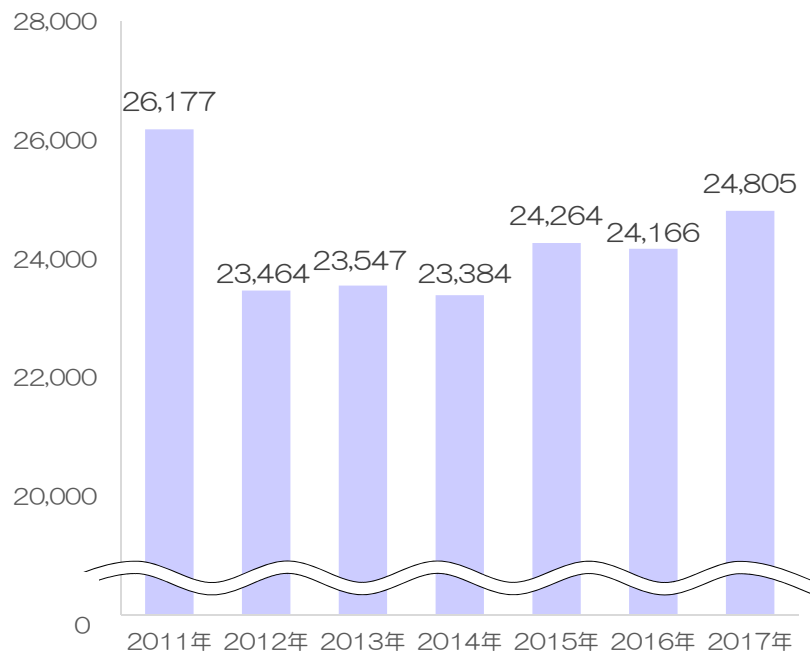
---



# 葬祭資料

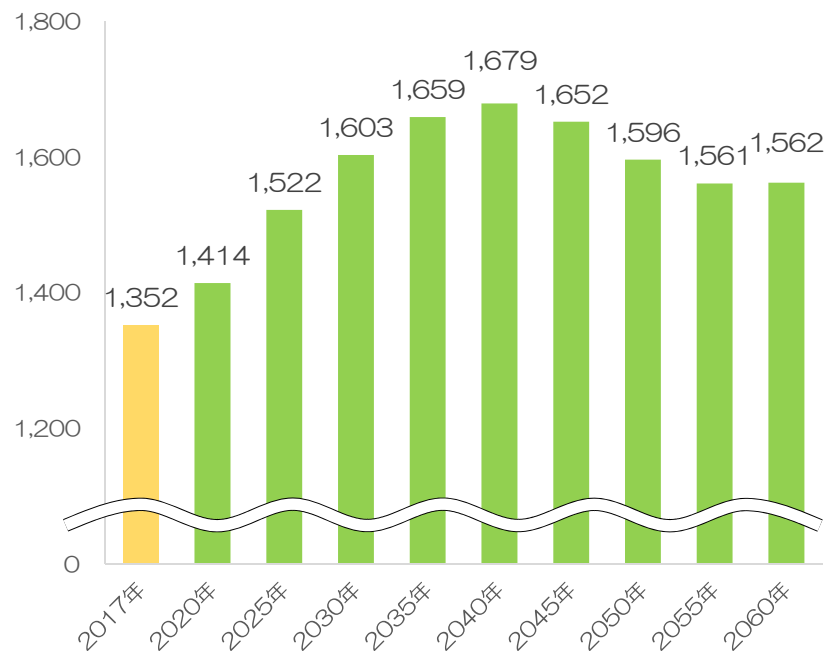
死亡者数は今後も増加傾向

福島県の死亡者数推移



※福島県HP「福島県の推計人口」より作成

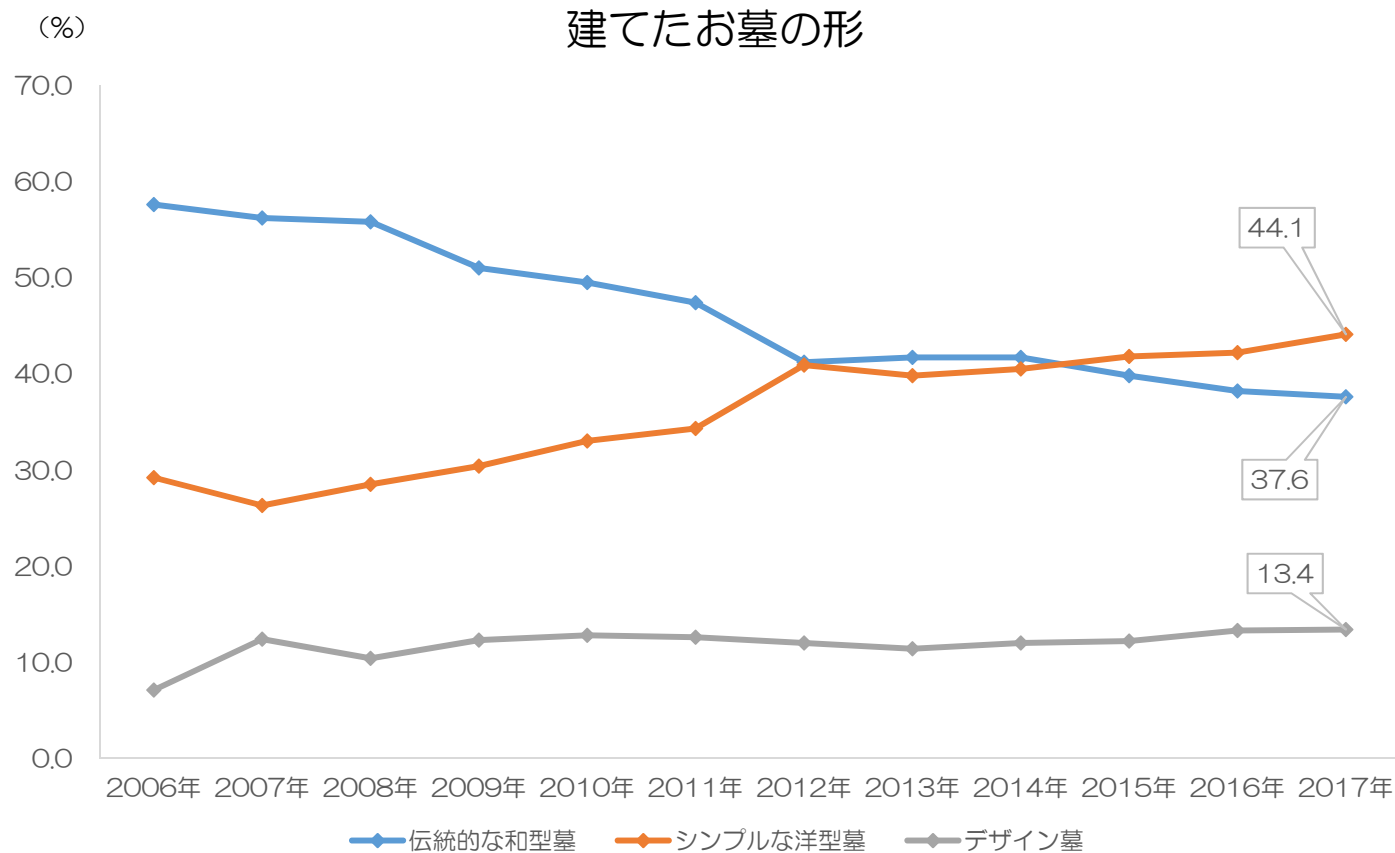
全国死亡者数予測



※2017年は、厚生労働省「人口動態調査：速報値」より、  
2020年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計・死亡中位）」より作成

# 石材資料

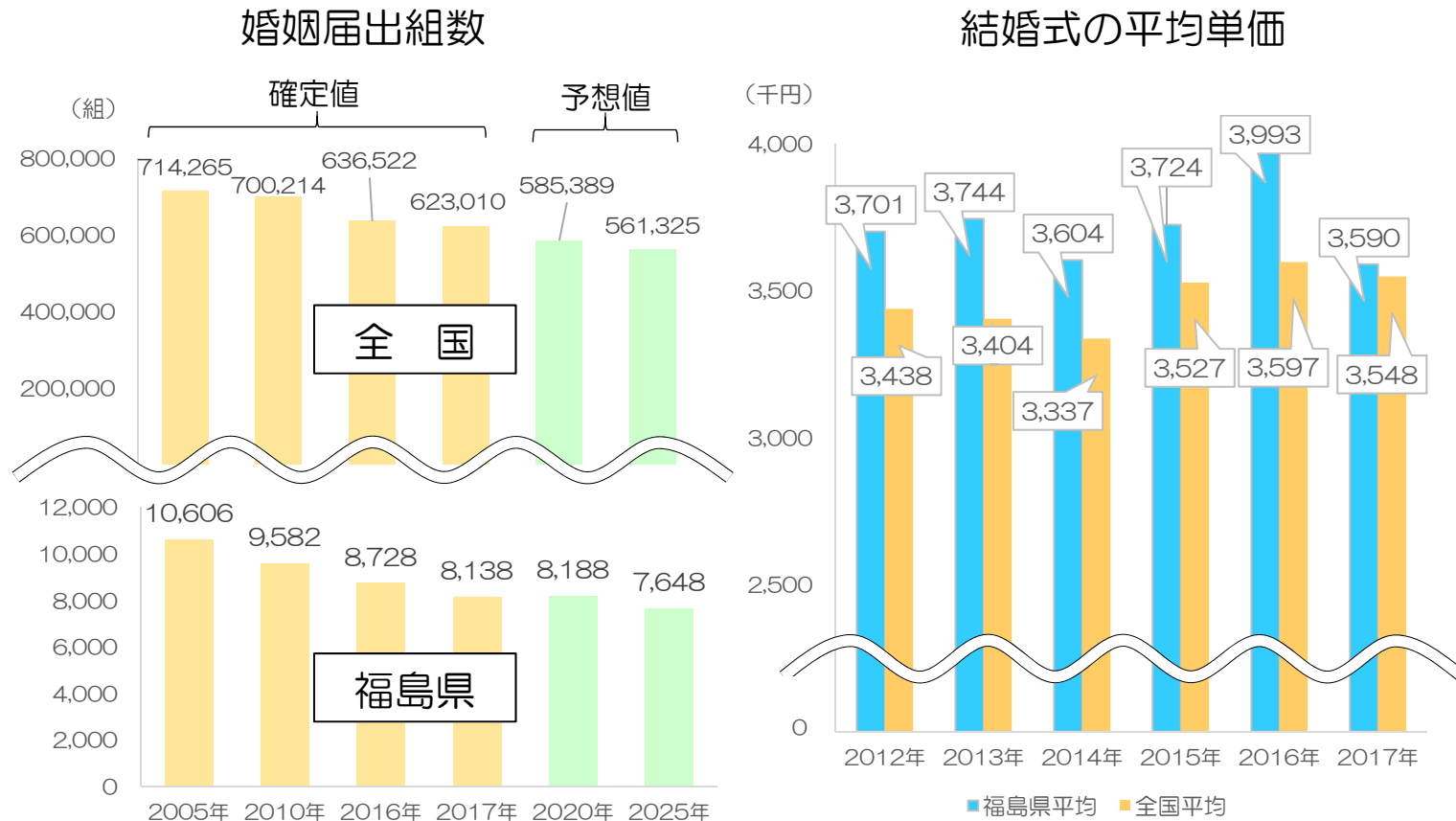
伝統的な和型墓石の新規建立割合は今後も減少見込み



※ 全優石 「2017年版 お墓購入者アンケート調査」より作成

# 婚礼資料

婚礼件数は減少傾向、福島県の婚礼単価は高水準を維持

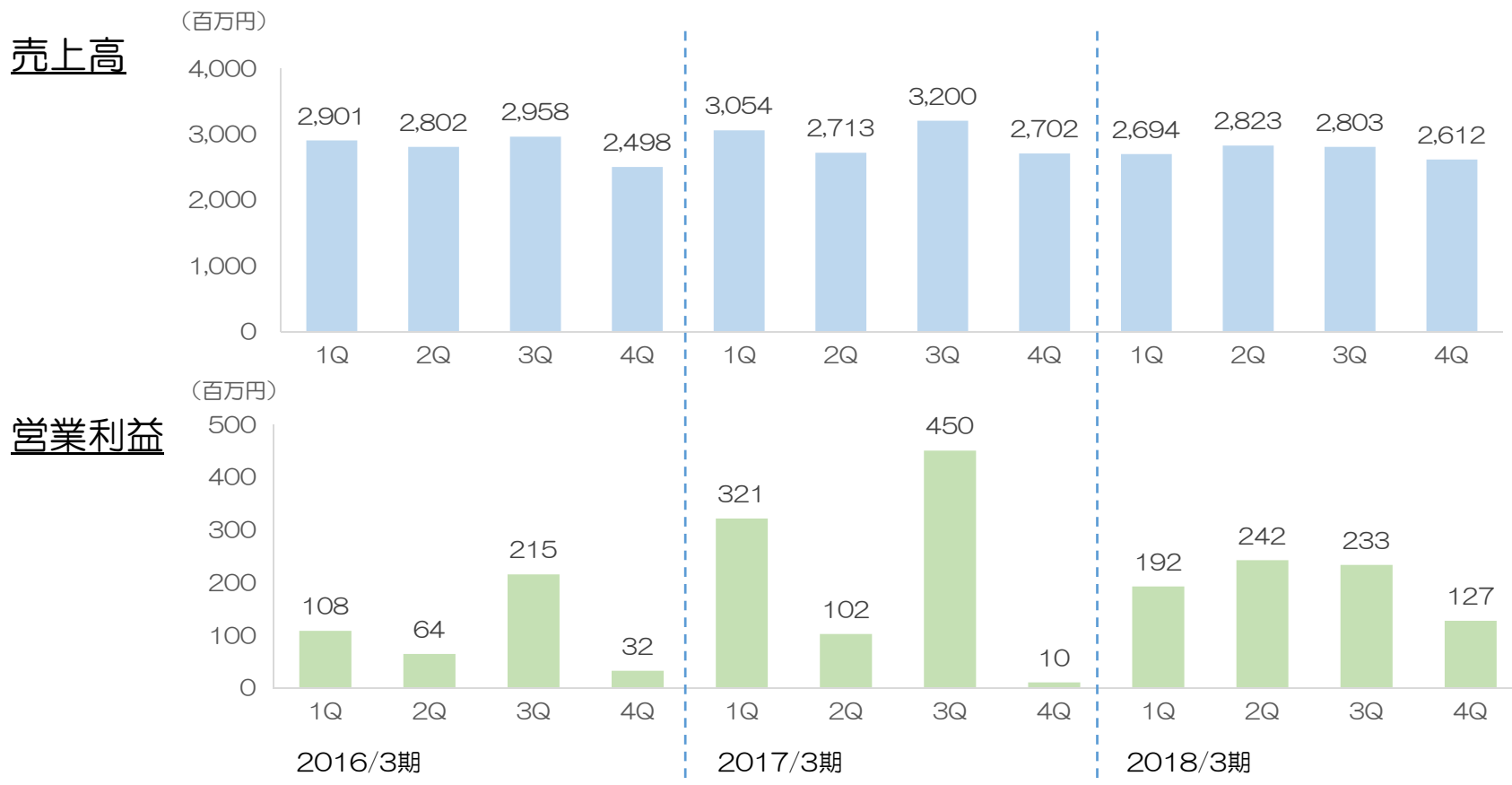


※確定値は、厚生労働省「人口動態調査」より、予想値はリクルートブライダル総研「婚姻組数予測（2018/3更新）」より作成

※リクルートブライダル総研「結婚トレンド調査2017」より作成

# 四半期連結業績の推移

第2、第4四半期は例年ボトム  
2018/3期は葬祭事業の業況等により、第1、第2四半期の傾向が変動



# トピックス①有限会社玉橋の子会社化

2017年12月1日付で有限会社玉橋を子会社化し、  
葬祭事業における営業エリアを拡大

■ 有限会社玉橋（福島県本宮市本宮字南町裡71番7）

業歴68年を超える  
葬祭事業会社

地元に根差した営業  
により安定した業績

1979年設立



▲「もとみや斎場」外観



▲セレモニーホール

# トピックス②屋内納骨堂「本所廟堂」

連結子会社であるカンノ・トレーディング株式会社が2018年1月より  
屋内納骨堂（経営主体は宗教法人正龍教会）の販売代行を開始

屋内納骨堂「本所廟堂（ほんじょびょうどう）」（東京都墨田区横川4-8-18）	
施設タイプ	施設の特徴
区画数：3,998区画 フロア：1階 エントランスロビー・受付 2階・3階 参拝ブース 4階 客殿 5階 本堂	① ICカードでスムーズな参拝 ② 販売価格 単身用24万円、家族用40万円 ③ 全館バリアフリー設計 ④ 宗旨・宗派不問 ⑤ 葬儀・法事施行可能



▲2階・3階 参拝ブース



▲5階 本堂

# CSR活動

- 「東日本大震災福島こども寄附金」への寄附継続
- 熊本地震への義捐金寄附
- 各種寄附の継続
- AED設置  
(葬祭会館15施設  
婚礼会場全施設)

福祉分野

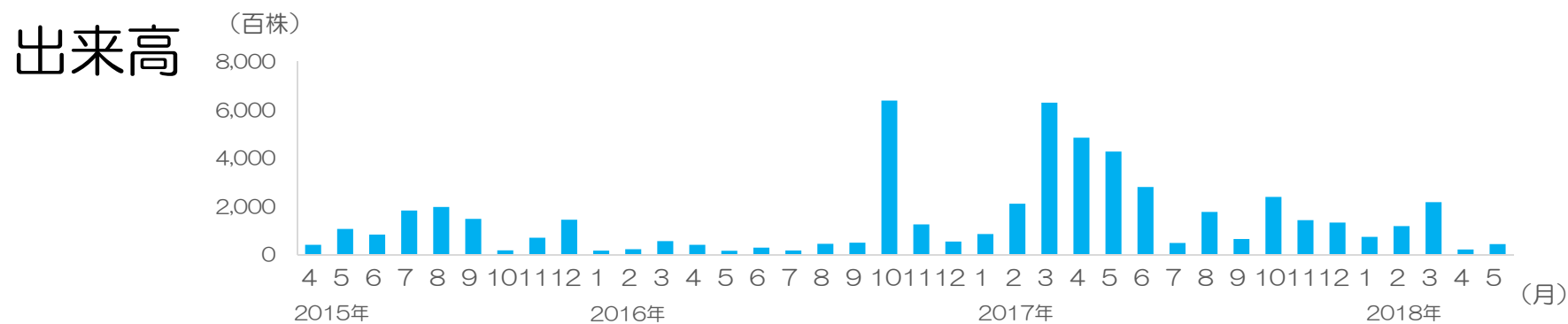
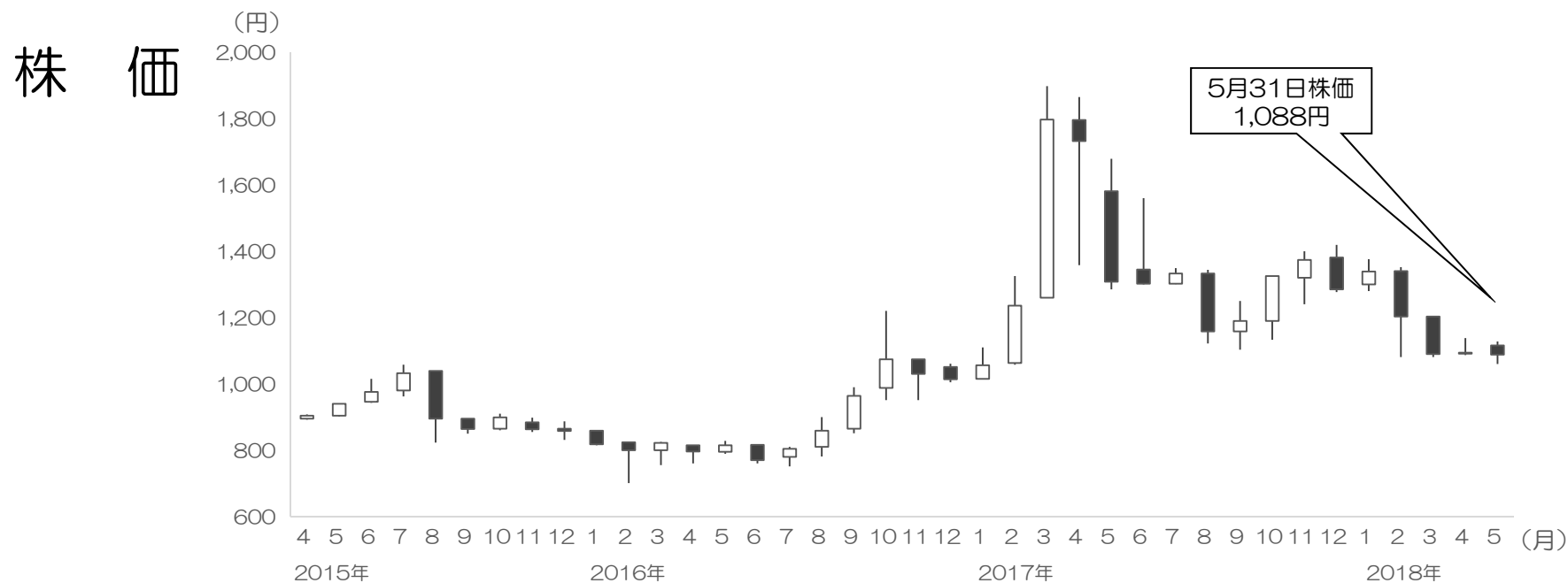
- 福島ユナイテッドFCへの協賛
- 福島ホープスへの協賛
- 終活・健康セミナー等の開催
- 慰霊祭、供養祭、仏教行事等の手伝い

環境分野

- 地域清掃活動への参加
- 照明のLED化

文化・スポーツ分野

# 株価推移



※株価・出来高は、2018年5月31日までのものです。

# 注意事項

- 当資料に記載した内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的に判断した一定の前提に基づいて作成しておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。投資に際しての最終的なご判断は、ご自身がなされるようお願いいたします。
- 本資料に関するお問合せ先  
    こころネット株式会社  
    IR担当：経営企画部 大和田 正純  
    TEL 024-573-6556